

36歳
1児の父
新人



植えよう、希望の種を。育てよう、日本の未来!

今岡うえきの 5つの政策

〈プロフィール〉

1988年3月生まれ。O型。早実中・高・早大政経卒、ペンシルバニア大学院修了、一橋大学院在籍。元財務省課長補佐(11年間勤務)、元戦略コンサル、元シンクタンク。

公募候補

比例代表も自民党へ

Homepage

imaoka-ueki.com



政策1 子育て・教育を強力に後押し

子育てで当事者として、少子化だからこそ、一人ひとりを大切に子育て・教育環境を作ってまいります。公教育を抜本的にテコ入れし、誰もが質の高い教育を受けられる環境を作ります。都市部に顕著な課題(相続税制や住環境改善)にも積極的に取り組みます。

- 子育て世帯向け税制・予算拡充(贈与税・住宅ローン減税)
- 病児病後児保育・シッター制度の拡充/
不妊治療や無痛分娩への支援
- 育休支援の拡充、年取の壁の撤廃
- 教職員の処遇改善、教育施設の整備

政策2 物価高を超える所得増を実現

所得増加の原資は経済成長であり、そのために医療/介護・グリーンエネルギー・AI/ロボット・コンテンツなど戦略産業について、国家のビジョンを示し中長期の投資コミットメントを行い、民間の投資を促進します。

- 賃上げ税制の拡充、物価上昇を踏まえた年金制度の見直し
- 価格転嫁対策の強化 ● 戦略産業への官民投資

政策3 医療・介護・福祉の充実と 防災強化でくらしの安心

医療介護の担い手を確保しつつ、技術の活用により安心して医療・介護を受けられる体制を整備します。孤独・孤立に悩む方や障がい者、ヤングケアラーなどに光が当たる社会をつくります。

- 医療介護従事者の処遇改善
- 孤独・孤立対策、障がい者やヤングケアラー支援
- 避難所体制の強化
- 災害に強いインフラ整備

政策4 国家の自立を守り、 歴史や伝統を継承する

毅然たる外交防衛政策で日本を守り抜きます。国家の自立を守るため、エネルギー・食料自給率を高め、医療品や生活必需品等の国産化と第一次産業の育成を進めます。また、拉致問題解決に向けては、多国間の連携を強化します。皇室の安定的な継承に向けた議論も行っております。

- 日米関係を基軸に、各地域との重層的な外交関係を構築
- サイバーを含めた効果的な防衛力強化・自衛官の処遇改善
- エネルギー・食料・医療品の自給率向上/
医療品や生活必需品等の一部国産化推進
- 拉致問題の早期解決/憲法改正発議/
皇室の安定的な継承に向けた働きかけ

政策5 政治改革を断行

「政治は国民のもの」との原点に立ち返るため政治改革を断行します。政治資金は徹底的に透明化を進めます。領収書の公開が不要な政策活動費は廃止に向けて議論します。

- 政治資金の透明化 ● 政策活動費の抜本的見直し



いま
おか
自
民
党
公
認